



DISTRICT 2650



Vol. 67 No. 27 (2023-24)  
2024(令和6)年4月12日発行

2023-24 年度 第 2650 地区スローガン

**個性、基本、求心力**

【事務局】 橿原市久米町 926 奈良県業業会館内  
TEL : 0744-25-3986 / FAX : 0744-25-3985  
E-mail : krc@jeans.ocn.ne.jp

【例会日】 金曜日 12 時 30 分 ~ 13 時 30 分  
橿原市久米町 934 橿原神宮 養正殿  
TEL : 0744-26-2789 (代表)

創 立 昭和 32 年 4 月 19 日  
会 長 辻 田 真 海  
会長 エレクト 松 井 大 典  
副 会 長 河 村 善 一  
幹 事 中 谷 昌 紀  
公共イメージ 鶴 山 学

## 4月は、「環境月間」(Environment Month)です。

### 第 3179 回例会報告書

2024 (令和 6) 年 3 月 22 日

司会 副 SAA・原田杏子会員  
R.song それでこそロータリー  
ソング・リーダー 宇田麻衣子会員

#### ゲ ス ト

米山奨学生 フィン・ティ・ニューさん

#### 出席報告

会員 50 名  
(3/22) 出席者 31 名、MU4 名、出席率 77.78%  
(3/8 補正) " 33 名、" 4 名、" 82.22%

#### ニコニコ箱

◎明日、卒園式です。24 名の子供達が巣立ちます。天気は悪そうですが… ……松井大典会員

#### 会長挨拶

○先日から、寒の戻りでかなり寒い日が続いております。拙寺では連日の雪模様です。今しばらく寒いようですので、ご体調にお気を付けください。

さて今月初旬に、4 グループに分かれて情報集会在執り行われました。同じテーマであっても、リーダーの進め方や参加される方々のご意見で、それぞれ違った印象を受けました。情報集会はロータリークラブに於いて重要な集会です。ただ単なる親睦の集まりではなく、地域社会に根付いた奉仕活動の礎となり、あらゆる年代の会員と意見交換することで、自己の研鑽の場でもあります。

昔、RAC に在籍していた時、当時の RA 委員長の方に「RAC は宝の山である」と言われました。RAC という山から、宝石を見つけ出すのも、見つけ出さないのも、自分次第だと…。それは RC でもいえることだと思います。鉱脈を見つけ、宝を採掘するが如く、RC という山を自分なりの方法で掘り下げることにより、自分に合った宝を見つけることができるのではないのでしょうか。在籍年数が長い短いに関

わらず、各人にあった宝が必ずあると私は思います。

コロナ禍で全く行えなかった時期もありましたので、初めて情報集会に参加される方も多くおられました。それぞれに得るものはあったと思います。今回、お仕事で参加できなかった方も、他のグループに参加するなどして、次回はぜひ参加して下さい。当クラブは、情報集会を重要な集会と位置づけ、年 2 回開催されるべきものですが、都合により今年度は 1 回の開催になりましたこと、会長として深くお詫び申し上げます。全グループ参加の中川会員、ほぼ参加の杉垣会員、書記をお勤め頂き、誠にありがとうございました。

#### 【中野利昭会員よりご挨拶】

(辻田真海会長 代読)

3 月最終の例会で皆さんにご挨拶もできず、メールにて失礼いたします。

思い返せば 1999 年 7 月、私は薫森会長のとときにロータリーに入会いたしました。それから 25 年、橿原 RC では、本当に長い間お世話になりました。有難うございました。人生の貴重な時間を、ロータリーと共に過ごすことが出来たことに感謝申し上げます。

皆さん、ごきげんよう。

中野利昭

#### 幹事報告

△米山奨学生フィン・ティ・ニューさんへ奨学金の授与



四つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

△次週3月29日(金)は休会です。次回の例会は4月7日(日)地区大会となります。なお、地区大会が例会扱いとなるため、4月5日(金)は、例会はございませんのでお間違えの無いようよろしくお願い致します。

△地区より届きました「ロータリー希望の風」奨学金のレポート「風の便り」を掲示板に貼り出していますのでご覧下さい。

△例会変更ほか(詳細は掲示板にて)

- ・やまとまほろばRC  
5月2日(木)・9日(木)休会 ※ビジター受付なし。
- ・奈良RC  
5月2日(木)休会 ※ビジター受付なし。
- ・奈良大宮RC  
4月30日(火)・5月28日(火)休会  
※ビジター受付なし。
- ・平城京RC  
4月18日(木)・5月2日(木)・30日(木)休会  
※ビジター受付なし。

## 委員会報告

○ORA・IA委員会：山田善紀委員長

- ・榎原RAC 3月第2例会「自然災害に備える方法を学ぶ例会」のご案内

日時：3月27日(水)19:30開会、21:00閉会

場所：榎原オークホテル

登録料：3,000円

既にメール・FAXにてご案内させて頂いています。当日は尾上会員からご紹介頂いた新入会員の入会式も行う予定です。多数の方にご出席頂き、盛大に新入会員を迎えたいと思っておりますので、皆様のご出席をよろしくお願い致します。

○出席・ニコニコ箱・ソング委員会：森 範子委員長

- ・地区大会について

日時：4月7日(日)

10:00～新会員セミナー／青少年奉仕フォーラム

13:00～15:00 本会議

15:30～17:00 大懇親会

場所：国立京都国際会館

ご登録頂いた方には、当日の電車の時間のご案内を本日ポスティングしていますので、ご参考頂き、各自で現地にお越し頂きますようよろしくお願い致します。

○辻田真海会長

- ・第2650地区内における「ハラスメント事案発生」についての報告

※詳細は配布資料をご確認ください。

## 卓 話

### 「情報集会 発表」

テーマ：「榎原ロータリーの良いところ」

担当：会員増強委員会

情報集会 まとめ

※重複する意見・回答は割愛させて頂いています。

1. 仕事・趣味などで素晴らしい繋がりを持った経験
  - ・なかなか出会うことができない、たくさんの知見を持った他業種の会員との関わりが生まれた
  - ・自分のお店等を利用してもらえる
  - ・他地区の会員とも繋がりを持って仕事に生かすことができる
  - ・父親がロータリアンで昔から自分も接点があり、その繋がりです仕事をするようになってからも現在も繋がっている。
  - ・同期メンバーと気が合い、仕事の相談もする仲になった。またその道のプロにも相談できるというのは心強い。
  - ・入会して間もなく仕事の相談をすることができた。
  - ・仕事でも繋がりが新しくできる
  - ・たくさんの同好会が存在するため、榎原RCに入らなければ絶対に始めなかったであろう趣味を見つけることができた
  - ・多くの会員が同好会に気軽に誘ってくださるので、何歳になってもチャレンジができ、新しい世界を拓くことができる
  - ・同好会があるため、なかなか話し難い年配の会員とも趣味を通じて関係を深めることができた
  - ・趣味を通じて、「会員」という関係から「友人」という関係に変わることができた
  - ・普段接点のない人とかかわりが増えた。利害関係のない友人が増えた。
  - ・同好会に入り酒の席が楽しくなった。輪が広がったおかげで知り合いが増え、例会に出席するのが楽しくなった。
  - ・趣味の話ができ、知り合いを増やすことが楽しくなった。参加すればなんでも楽しいということがわかった。
  - ・入会して辞めていた趣味を復活した。

2. 入会前後での意識・価値観の変化

<入会前>

- ・年配の会員が多く、非常に話し難い会員が多いのではないかという不安
- ・何をやっている団体か知らなかった、富裕層で時間に余裕のある会員の集まり
- ・例会には必ず出席しなければいけない、また内容も非常に堅苦しいイメージ
- ・偉大な会員が多く、自分には不釣り合い、場違いだと感じる



- ・お金持ちの集まり、ガチガチで厳しい
- ・父親がロータリアンで、会員ということに誇りを持っていたため、自分は憧れをもって入会した。

#### <入会后>

- ・年配の会員含め、全員が優しく、何でも教えて頂くことができる
- ・例会出席率も厳しくなく、例会自体も非常に楽しく過ごすことができる
- ・同好会という存在、また想像以上にさまざまな奉仕活動を行っている
- ・趣味に仕事、また奉仕活動も常に楽しみながら活動している会員が多い
- ・トップの立場の方々の背中を見て、非常に勉強になる
- ・入会前から仕事でのつながりもあり、ロータリーのことには知っていたのでイメージ通り。
- ・難しそうに思えたが自分も参加することで楽しさがよくわかった。自分に自信がなかったが、そんな自分でも奉仕活動ができるという喜びがあり、学びもたくさんある。いろいろなことに参加しないと楽しめないと感じた。
- ・大らかで器の大きな人が多く、自分の性格を見直すきっかけにもなった。
- ・自分とは関わりのない団体だと思っていた。しかし過去の資料を見せてもらう機会があり、どれも楽しそうに見えたため入会したらやっぱり楽しかった。
- ・実際に入会してみるとユーモアのあるフレンドリーな団体だった。入会後は堅苦しく考えない人間になった。

### 3. 時代の流れとともに榎原 RC で変化したこと

- ・例会の回数が減少した
- ・昔は特権的だった。
- ・いろいろなことが良い意味で緩和されてきた。
- ・同好会ができて例会に来る楽しみが増えた。来やすくなった。
- ・例会の回数が少なくなったことで気持ちに余裕ができた。
- ・同好会があるので来やすくなっている。
- ・昔は格式にもうるさく、例会に行くだけでも緊張した。
- ・出席への強制が無くなったおかげで気が楽になり、参加しやすくなった。

#### 【第1班 リーダー 松原由忠会員】

・仕事・趣味などで素晴らしい繋がりを持てた経験  
ロータリーに入ったことにより、例会等で必ず数日中に会う人達ばかりなので気軽に相談でき、仕事の幅が広がったり相談相手ができるようになったという意見が多く出ました。

趣味の面では同好会の存在が強く、ロータリーに入り気軽に誘ってくれる同好会に入ることにより、今まで知らなかった世界を知ることができ、また趣味を通

じて年齢差をなくした付き合いができる。そのことでロータリーに参加することが楽しくなるという意見でした。

入会前後での意識・価値観の変化では、入会前の話は皆さんの意見を聞いていますと入りにくいイメージや敷居が高く成功者の集まり、年配者が多く厳しい世界で自分では場違いでおもしろくなさそうな感じが強かったようですが、実際に入ってみるとそういったことは一切なく皆さんで楽しく過ごせる会であると感じたようです。

時代の流れとともに榎原 RC で変化したことは、私も入会の浅い人間なので過去のことは分かりませんが、過去と比べるとやはり榎原 RC も変わってきているようです。特権的なものは薄れ、厳しい世界が緩和された分、皆さんが気軽に参加できるようになり同好会も増えて楽しめることも多くなったようです。

いろいろな方の意見を聞いて感じることは、榎原 RC は長い期間を繋げてきた歴史と伝統があり、伝統を受け継ぐのは必要ですが変化ではなく進化することも大事だと思います。時代の流れに合わないものを変えていくことは伝統を軽んじているものではないと思います。時代の流れに合わせず時代に合わないものを持ち続けることにより、会自体が衰退化してしまうと進化できなかった動物のように滅びてしまいます。伝統として残すものは当然残し、時代の変化に合わないものは進化していく、変わるにより良くない方向にいくのではないかと感じるかも知れませんが、情報集会を通じて感じたことは、会員同士が同じ時間を共有していくことによりディープコネクト、つまり深いところで繋がりができていると感じました。深いところで繋がっていればなかなか切れる間柄ではありません。この強い絆で繋がれているところが榎原 RC のいいところかなと思いました。

#### 【第2班 リーダー 中垣内多美会員】

まず、「仕事や趣味で素晴らしいつながりを持てた経験」について、入会後に多くの同好会へ参加したことで、新しい趣味が増えた。趣味ができる楽しさを知ったなど、他のクラブに比べると、同好会が充実している印象です。私も軽音部に入会

させて頂いた時、同好会をきっかけに楽器を始められた方が何人もいらして驚きました。いつからでも楽器を始められ、楽器を通して親睦を深められるのは素晴らしいと思いました。また、憧れの甲子園でユニフォームを着て野球ができ、人生で一番興奮した。JC 時代に話したことのない先輩と、ロータリーに入ったことで仲良くなれた。これまで何の接点もなかった人と知



り合いになることができました。また、会員から仕事のことでも声をかけて頂ける。同じ女性経営者や役員の方と知り合うことができ、友人を超えて親友と呼べる関係になれた。ロータリーのご縁から仕事につながり顧客になって頂いた。今まで以上に仕事広がった。大きな人脈を得ることができたなど、たくさんの素晴らしい体験談を聞くことができました。

次に、「入会前後の意識や価値観の変化」について、近寄りがたい、縁のない、敷居の高い団体と思っていたという意見が多く聞かれました。しかしながら、入会してみるといろいろな人からお声をかけて頂き打ち解けてお話しすることができた。敷居が高く、お金と時間のかかるクラブと思っていたが心ある温かいクラブだと実感した。海外との交流もでき貴重な体験ができる。森川会長の時に入会させて頂き、最初は緊張していましたが5名一緒に入会させて頂いて嬉しかった。年配者が入る団体だと思っていたが、若い人も活躍しており自分にとってもいろいろな経験ができるクラブだったのでこれからも頑張りたい。入会后、価値観が大きく変わったことを、仕事関係の知り合いや昔の友人に会うと実感する。全く違う視点で物事を考えるようになった。このような意見を聞かせて頂きました。

「時代の流れとともに榎原 RC で変化したこと」について、こちらは在籍年数の長い会員の皆さんにお聞きしました。時代と共に、良い意味で別の団体へ変化したと思う。多様性の時代ということもあり、若い人も入会しやすい時代へと変化してきた。若い世代の会員が増えてきたのは喜ばしいことであり、このような変化を楽しむことは自分の成長に大切なことだと思う。例会の回数が減って楽になった。長年ロータリアンだった年配の会員が辞められて寂しい反面、女性会員が増えて明るくなったと思う。その他女性会員が増えてやわらかく和やかになったという意見もお聞きしました。それは、我々女性会員同士が個々に仲が良いだけでなく、お互いに尊敬しあいサポートしあうチームワークの良さが皆さんにも伝わっているのだと嬉しく思いました。また、今後の変化として、物価のことを考えると難しいかもしれないが、会費の見直しを行い、少しでも安くするのはどうかという意見も出ておりました。会の始めに辻田会長より、情報集会の役割や榎原 RC がなぜ伝統あるクラブなのかというお話を聞かせて頂きました。伝統あるクラブであることの気品や風格を守りつつ、時代のニーズに即したやり方で、会員同士の親睦を深めながら、地域のお困りごとのお役に立てるクラブとなるようこれからも活動していきたいと思いました。

### 【第3班 リーダー 山田善紀会員】

榎原ロータリーの良いところ、入会してよかった経験等について出席者に発表頂きました。皆さんが共通して感じているのは、いろいろな業種で頑張っておられる方々と出会える、地元以外の繋がりのできる、ロータリーの同好会に参加することで年齢を超えたお

付き合いができるようになったことです。また仕事の面でも、ロータリーに所属していると話す、初対面での商談でも上手く進むことも多々あります。ロータリアンという信用力の高さを感じます。毎年企画される催しでは、個人では決して叶わないような非日常的な体験をさせて頂けます。

入会前後での榎原ロータリーに対する意識、価値観は共通して、堅苦しいイメージから柔らかく親近感のあるものへ変化しています。これは先輩ロータリアンが新入会員に積極的に話しかけ、また偉ぶらず、フラットに付き合ってくくださるからだと思います。

時代の流れと共に榎原ロータリーで変化したことについて、古参会員から、「従来の榎原ロータリーは伝統や威厳を重んじており、服装（ドレスコード）も保たれて、例会出席率も非常に高かった。対して近年では、例会や集会にカジュアルな装いで参加する者が増え、出席率も地区最下位レベルまで落ちている。これでは町内会の集会と同じようなものではないかとさえ感じる。会員には受け継がれてきた歴史や伝統を知ってもらい、全ての事業、例会に意義を感じて出席してもらいたい。生き残るために見直しや変化は必要だが、軽々に省略、廃止して楽な方向に進まなくても良いのではないか。」との話がありました。この意見には私も同感です。

入会年数や年齢、環境によりロータリーへの認識は異なりますが、今回の情報集会で意見を交わし、ロータリーに対する意識の共有化をできたことが大きな成果でした。

### 【第4班 リーダー 鶴山 学会員（発表は杉垣会員による代読）】

入会の浅い方を中心に入会前は RC 自体が格式にうるさく気難しい先輩達が多いイメージがあると思われていました。そのイメージがあるが故に入会に二の足を踏まれている方々も多かったみたいですが、実際のところ入会後のイメージは優しくて気さくな先輩ばかりで、非常にアットホームなクラブだと皆が実感していると思われます。

特に女性会員には昼間に例会を開催することで参加しやすく、同好会も多数あり同じ趣味を通じて馴染みやすい環境ができていると思います。



# 第 3180 回例会報告書

2024 (令和6) 年 4 月 7 日 (日)

—RI 第 2650 地区

—2023-24 年度地区大会—

於：国立京都国際会館

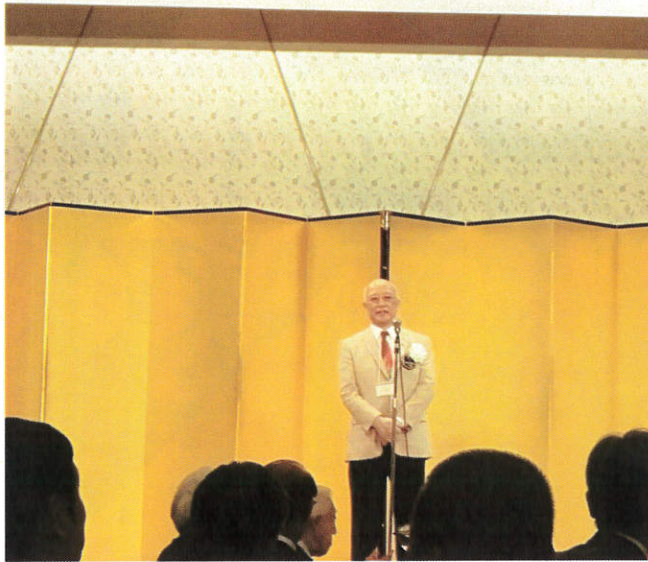
ホストクラブ：京都 RC

4 月 6 日 (土)

会長・幹事・地区委員長会議、地区交流ナイト



## 国際ロータリー第2650地区 2023-24年度 地区交流ナイト



4 月 7 日 (日)

青少年奉仕フォーラム、本会議、大懇親会





**【例会ご案内】**

<2月から例会場は「橿原神宮 養正殿」です>

4月19日(金)《第3例会》  
春の親睦家族会  
担当：親睦活動委員会

4月26日(金)・5月3日(金・祝)  
休会

5月10日(金)《第1例会》  
株式会社JTB 総合研究所 主席研究員 熊田順一氏  
担当：プログラム委員会

5月17日(金)《第2例会》  
郡山安積 RC との合同夜間例会 (18:30~)

**【同好会】**

書道同好会

4月12日(金)・5月10日(金)・  
6月14日(金)・21日(金)  
午後2時~於：奈良県葉業会館

**【RAC 例会】**

〔橿原オークホテルにて、午後7時30分~9時〕  
5月8日(水)《第1例会》  
「災害への備えについて  
自分のできる対策を学ぶ例会」

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。